

渡名民第74号
令和4年6月16日

沖縄防衛局長 殿

渡名喜村長 比嘉 朗

令和3年度特定防衛施設周辺整備調整交付金に係る事業評価書の送付及び公表について

「特定防衛施設周辺整備調整交付金に係るPDCAサイクル実施要領」第2項及び第4項の規定に基づき、別添のとおり「令和3年度特定防衛施設周辺整備調整交付金に係る事業評価書」を送付するとともに本村ホームページへ掲載し、公表致します。

事 業 評 価 書

補助事業名	環境衛生施設維持運営事業							
補助事業者名	渡名喜村長							
実施場所	渡名喜村地内							
補助事業の成果の目標	<p>本村内では、住民からの要望により、1日の家庭ごみの収集（月・水・金）を、午前・午後の2回収集することによって、ごみの出し忘れや、帰村した方が午後でもごみを出せる環境を整え、地域住民の生活環境の向上を図っている。</p> <p>このため、本事業を実施することにより、渡名喜村内の環境衛生向上に努める。</p> <p>(参考指標) 事業実施期間中のごみ収集日数：255日</p>							
補助事業の内容	ごみ処理事業員：3人 生ごみ処理事業員：1人							
補助事業の始期及び終期	令和2年度～							
事業費及び交付金額			令和2年度	令和3年度			計	
	基金造成額	交付金額	円	円				円
		市町村費等	0	0				0
		運用益	0	0				0
		計	14,411,000	0				0
	基金処分量		0	6,020,000				6,020,000
	基金残額		14,411,000	8,391,000				8,391,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、目標である午前・午後の2回ごみ収集を行えた。 また、収集日数は253日であり、家庭内ごみを溜め込むことも少なくなり、地域住民の生活環境が向上していると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を下記の方法により、村民へ周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村広報誌へ掲載（5月号） 							
事業の改善措置及び今後の対応	今後もごみ収集日数を正確に確認・管理することで、さらに地域住民の生活環境の向上に繋げていく。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

ぬく さと と な き
温もりの海郷 渡名喜

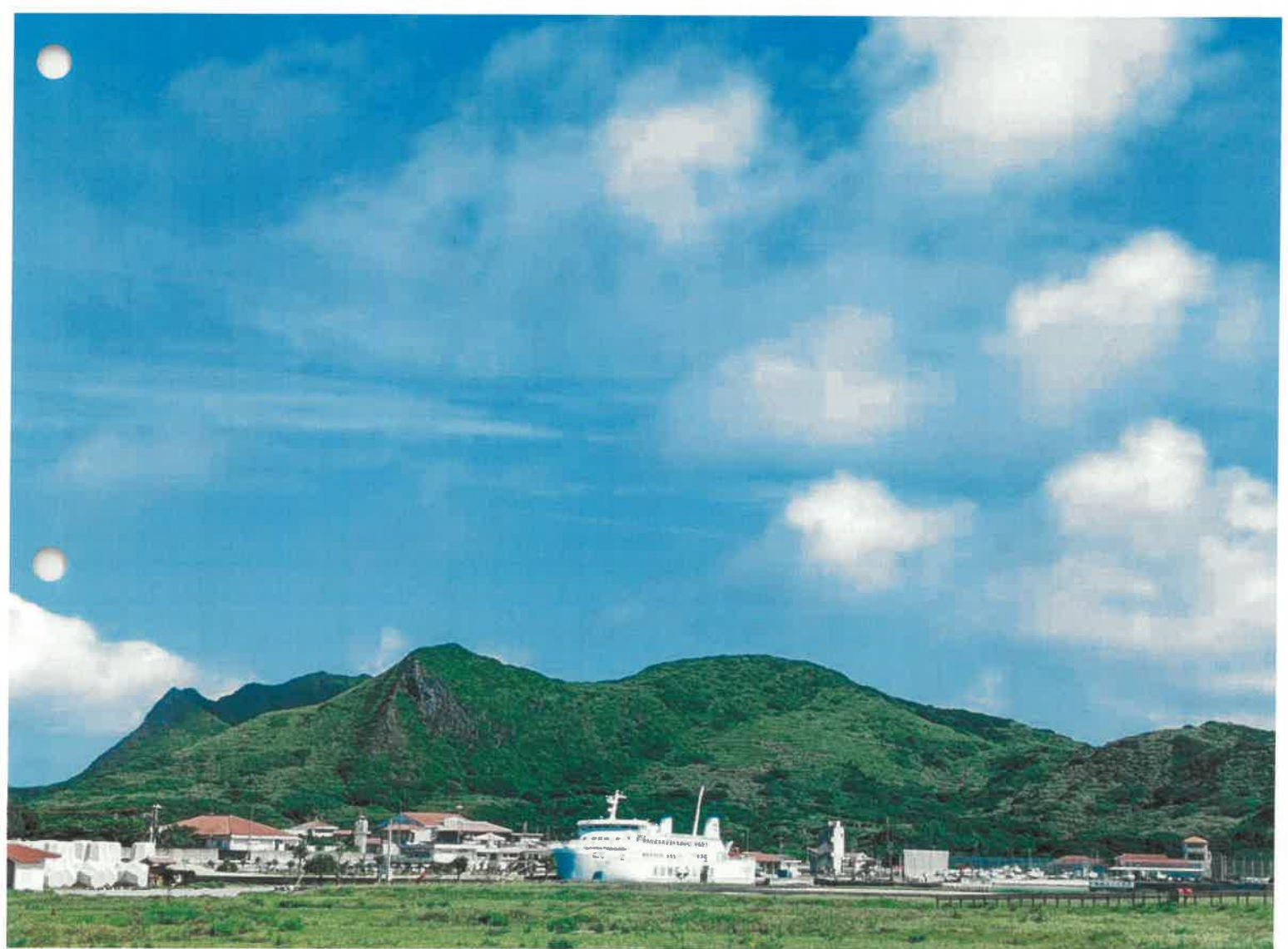


広報 と な き



主な内容 CONTENTS

- 令和4年度施政方針 …… 2
- 令和3年度卒業式・修了式 8
- 教育委員会からのお知らせ 9
- 令和4年度渡名喜村役場事務分掌 6
- 令和4年度入学式 …… 8
- 役場からのお知らせ …… 9
- 地域おこし協力隊の紹介 …… 7



【編集・発行】

渡名喜村役場 総務課

〒901-3692 渡名喜村1917番地の3

TEL:098-989-2002・2317・2066 FAX:098-989-2197

E-mail:tonaki_soumu001@vill.tonaki.lg.jp

人口と世帯

令和4年4月末現在

総人口	334人
男	192人
女	142人
世帯数	216世帯

令和3年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業は、 下記の事業を実施いたしました。

事業の 目的

住民からの要望により、1日の家庭ごみの収集(月・水・金)を、午前・午後の2回収集することによって、ごみの出し忘れや、帰村した方が午後にもごみを出せる環境を整え、地域住民の生活環境の向上を図っている。

**収集実績：令和3年度実績(4月から3月まで) 255日実施
環境衛生施設維持運営事業**

収集状況

燃やせるごみ

燃やせないごみ

生ごみ

毎週月・水・金曜日は燃えるごみを、火・木曜日は燃えないごみを収集しています。
毎週月曜から金曜日は生ごみを収集しています。

焼却灰

空き缶プレス

堆肥化



集落内より収集したごみは、施設で焼却・プレスされ島外へ搬出処分を行い、
生ごみは木くずと混合・発酵させ堆肥化し、公共施設等の植物の肥料として利用しております。

令和3年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業

◆事業名：電気乾燥機購入 ◆事業費：2,871,000円

